

(2) 防災対策事業

ア 令和6年度の災害対応について

令和6年度の主な災害対応

月	事象	対応期間	体制種別
4月	低気圧による雨や風	1 日間	関係者会議
5月	台風 1 号	2 日間	関係者会議
6月	低気圧	1 日間	関係者会議
8月	南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意) の発表	8 日間	関係者会議
	台風 5 号	4 日間	災害情報連絡会議
	台風 7 号	4 日間	災害対策本部会議
	震度 5 弱	1 日間	災害警戒体制本部会議
	台風10号	10日間	災害警戒体制本部会議
10月	台風17号	2 日間	災害情報連絡会議
11月	台風21号	2 日間	災害情報連絡会議
2月	停電	1 日間	事故対策本部会議
3月	雪	3 日間	災害警戒体制本部会議
	低気圧	2 日間	災害警戒体制本部会議

1. 南海トラフ地震臨時情報の発表に伴う対応

南海トラフ地震臨時情報の概要

日 時 令和6年8月8日午後7時15分発表(～15日17時まで)

内 容 気象庁は、後発地震などへの注意を呼び掛ける「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」を初めて発表した。

南海トラフ地震防災対策推進地域の指定

本市は、南海トラフ地震で約3mの津波などの大きな被害が想定されるため、当該地域に指定されている。

市民への注意喚起の内容

- ・ 海岸部に居住する市民及び海水浴客の避難誘導体制の確認及び注意喚起の実施
- ・ 津波避難所（市内12か所）の開設体制の確認
- ・ 南海トラフ地震臨時情報発表に関する広報(ホームページ、SNS等)の実施

2. 台風7号の接近に伴う対応

台風7号の概要

令和6年8月16日
総降水量 : 15.0mm (日立市役所)
最大瞬間風速 : 19.9m/s
大雨警報 : 8月16日10時11分～23時4分
暴風警報 : 8月16日10時11分～17日4時23分
被害状況 : 人的被害及び住家被害なし、倒木7件、電線切断1件

災害対策本部の設置状況

災害対策本部会議 : 8月16日9時30分～17日9時20分

避難所の開設及び避難者数

開設時間 : 8月16日10時～17日7時35分
避難所開設 : 市内23カ所 (小中学校)
避難者数(最大時) : 47世帯 63人

その他、市の対応等

コールセンター受付 : 37件
市民への土のう提供数 : 約3,000袋



土のうステーション

3. 冬期停電発生（2月6日）に伴う対応

停電の概要

停電発生日時 : 令和7年2月6日（木）午後5時55分頃
発生場所 : 十王町伊師、川尻町、折笠町、小木津町、日高町
発生件数 : 5, 010軒（最大時）
停電復旧日時 : 令和7年2月6日（木）午後8時8分頃

市の対応

東京電力パワーグリッド職員出席の上、事故災害対策本部を設置
防災行政無線及び市SNSで広報
広報車及び消防車両で広報活動を実施

市民からの問合せ軒数

日立市役所 約70件
消防本部 約30件



イ 令和6年度事業について

1. 防災体制整備事業

主な事業内容

1 防災行政無線サポートセンター運営

戸別受信機に関する専用電話相談窓口を設置し、操作方法の説明や受信状況の確認を行うとともに、必要に応じ受信環境改善工事の案内等を行う。

<受付時間> 毎日（年末年始を除く）9：00～16：30



2 土のうステーションの整備

集中豪雨や台風に備え、市民がいつでも土のうを持ち出せる「土のうステーション」を整備した。

<設置予定>

15か所（6支所、6消防署、河交、南図、産セに33台設置）

※ 1台当たり100個程度の土のうを格納



土のうステーション

2. 避難所等環境整備事業

主な事業内容

1 スポットクーラー等の資機材整備

- ① スポットクーラー (小学校等各2台)
- ② 防災用万能ティッシュ (小中学校各50個)
- ③ 小型ライト (小中学校各20個)

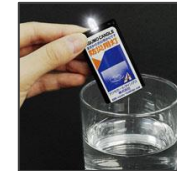
2 防災備蓄倉庫周辺舗装工事の実施

令和5年度に実施した防災備蓄倉庫実態調査の結果や自主防災組織からの意見等を踏まえ、物資の搬送に支障がある搬入路の補修工事を実施した。

＜補修箇所＞ 19箇所（大久保小、滑川小、助川小ほか）



スポットクーラー



小型ライト
(水で発電)



防災用万能
ティッシュ



発電式懐中電灯



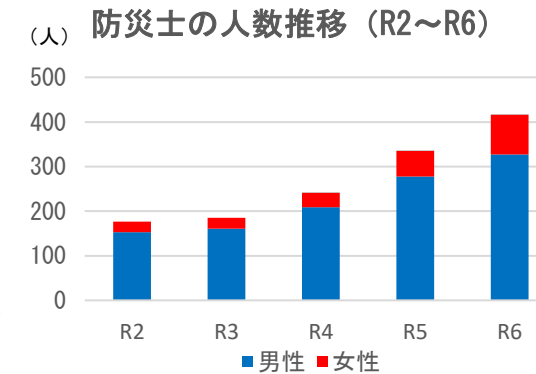
施行前 施行後
(河原子小防災備蓄倉庫)

3. 地域の防災リーダーの養成・育成支援

主な事業内容

1 日立市防災士養成講座の開催

- ・開催日 令和6年8月31日(土)・9月1日(日)
- ・場所 日立市役所
- ・受講者数 85名(合格者75名)
⇒ R6防災士数 417人(男女比約8:2)



2 ひたち防災士ネットワーク研修会

- ・開催日 令和7年2月15日(土)
- ・場所 消防本部3階講堂
- ・参加者数 93名
- ・内容 市の防災対策について
防災士間の情報交換
災害時のスマホ活用法
災害時の通信手段 (NTT東日本)



研修会の様子
(協力：NTT東日本)

4. 自主防災組織の育成・強化支援

主な事業内容

1 自主防災組織育成支援補助

- ・ 内 容 訓練や資機材整備のための経費の補助
- ・ 補助額 コミュニティ23単会×8～18万円※

※単価は学区世帯数により変動

2 災害対応力強化補助

- ・ 内 容 地域の防災マップ更新等の費用の補助
- ・ 補助額 コミュニティ23単会×10万円



更新した学区防災マップ

5. 防災気象講演会の開催

主な事業内容

- ・目的 豪雨災害から1年を迎えるに当たり、市民の防災意識向上を図り、災害対応力の強化を図るため。
- ・日時 令和6年9月14日（土）
午後3時から午後4時30分まで
- ・場所 日立シビックセンター（音楽ホール）
- ・講師 気象予報士 南 利幸 氏
（司会：気象予報士 刈岡 友美 氏）
- ・演題 「地球温暖化の『今』」
～変わりつつある身の周りの気象状況～
- ・参加者 373人

防災気象講演会
～令和5年9月の豪雨災害、
あの日から1年～

とき 9月14日(土) 午後3時開演(午後2時開場)
ところ 日立シビックセンター音楽ホール
料金 無料
定員 600人(多いときは抽選)

気象予報士
司会 刈岡 友美 さん
南気象予報士事務所所属
出演 NHK総合「おはよう日本」(月～金)
NHKラジオ第1「気象情報」

気象予報士
講師 南 利幸 さん
南気象予報士事務所 代表取締役
出演 NHK総合「おはよう日本」(土日祝)
NHK神戸「LIVE LOVE ひょうご」
MBSラジオ「松井愛のすこ～し愛して」
「こんちわコンちゃんお昼ですよ!」

お申し込みは、往復はがき又はメールにて、日立市役所防災対策課まで
お願いします。
宛先・講演会詳細は日立市報8月20日号または日立市ホームページ
をご覧ください。
問合せ先:日立市役所防災対策課(電話0294-22-3111)



日立市DP



当日の様子

6. 防災訓練実施状況について

(1) 線状降水帯発生を想定した災害対策本部運営訓練

- ・ 日 時 令和6年6月19日（水） 午前10時から正午まで
- ・ 場 所 災害対策本部室（庁議室及び防災センター）
- ・ 参加者 本部員 54名、水戸地方気象台 2名
- ・ 内 容 【第1部】本部運営訓練、【第2部】風水害対応研修（水戸気象台長による講話）



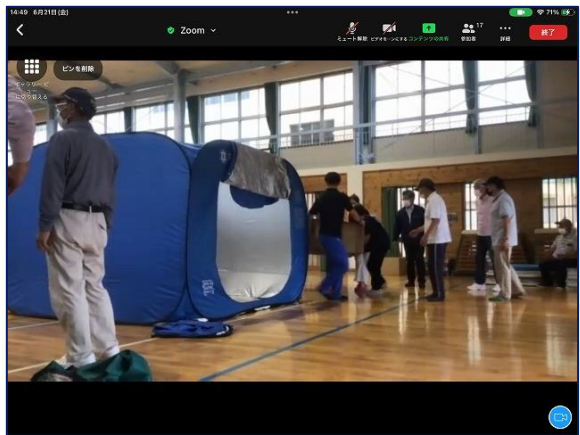
○第1部：本部運営訓練の様子



○第2部：風水害対応研修の様子

(2) 避難所開設運営訓練

- ・ 日 時 令和6年6月21日(金) 午後2時から午後5時まで
- ・ 場 所 避難所となる小学校等（18箇所）
※ 楡形小、豊浦小、日高小、久慈小、坂本東小は、職員参加の自主防災訓練を実施
- ・ 参加者 各コミュニティ、各学校教諭、市職員等 合計：約380名
- ・ 内 容 職員参集訓練、通信訓練、避難所開設訓練、意見交換会
- ・ 訓練の様子



○ZOOMによる映像伝送



○ダンボールベッド組立



○意見交換会の実施

(3) 本庁舎浸水対策訓練

- ・ 日 時 令和6年9月6日（水） 午後4時から
- ・ 内 容 <本庁舎浸水対策訓練>
地下進入路及び庁舎出入口等への止水板設置等
<本庁舎コールセンター設置訓練>
会議室に電話機20台を準備し、コールセンターを設置
- ・ 訓練の様子



○本庁舎浸水対策訓練



○本庁舎コールセンター設置訓練

(4) 放射線防護施設運営訓練

- ・ 日時等 水木交流センター 令和6年12月17日（火） 9：00～12：00
 大沼交流センター 令和6年12月17日（火） 13：30～16：30
 南部支所 令和6年12月19日（木） 17：45～18：45
- ・ 内 容 ①通信訓練 ②職員派遣訓練 ③避難者受入訓練
 ④放射線防護設備の操作訓練
- ・ 訓練の様子



○通信訓練



○避難者受入訓練



○放射線防護設備の操作訓練

(5) 企業局防災訓練

- ・ 日 時 令和7年2月6日（木）午前9時から正午まで
- ・ 場 所 市役所本庁舎、兔平低区配水池、池の川さくらアリーナ 外
- ・ 内 容 ①事故対策本部設置運営訓練 ②情報伝達訓練 ③応急給水訓練
④広報訓練 ⑤応急復旧訓練 ⑥応援要請訓練 ⑦マンホールトイレ設置訓練
- ・ 訓練の様子



○事故対策本部設置運営訓練



○応急給水訓練



○マンホールトイレ設置訓練

(6) 林野火災消防演習

- ・ 日 時 令和7年2月16日（日）午前10時から午前11時まで
- ・ 場 所 日立市成沢町 助川山市民の森クヌギ広場周辺
- ・ 内 容 ①指揮本部運用訓練
②延焼防止及び飛火警戒訓練
③ジェットシューター消火訓練
④防災ヘリ、ドローン等による情報収集・伝達訓練
- ・ 訓練の様子



○消火活動の様子



○ジェットシューター消火訓練



○防災ヘリ「つくば」上空偵察

(7) 自主防災訓練実施状況

各自主防災組織において、地域の特性に応じた様々な訓練が行われた。

種 別	内 容
実施回数	26回（令和5年度 28回） ※天候不良により宮田学区自主防災訓練は中止
参加人数	6,850人（令和5年度 7,357人）
学校との連携状況	小・中学校と合同で実施 11学区（令和5年度 12学区）
主な訓練内容	・避難訓練 ・避難所開設運営訓練 ・避難行動要支援者避難訓練 ・防災講話 ・防災関係機関によるブース出展 など

・ 訓練の様子



河原子学区

○避難所開設訓練



仲町学区

○防災講話(日本防災士会県北支部)



豊浦学区

○台風13号による
浸水被害箇所の情報収集

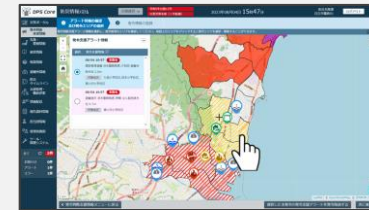


ウ 令和7年度事業について

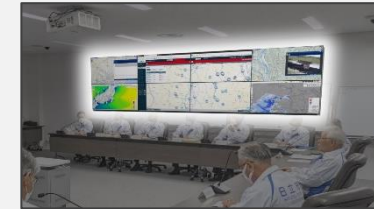
1. 防災体制整備事業

主な事業内容

- 総合防災情報システムの整備
デジタルを活用し、災害時における気象情報や被害情報等を収集・管理・一斉配信できるシステムを整備する。
- 災害危険箇所Webカメラの整備
令和5年9月の豪雨災害で被害のあった市管理河川及び道路冠水地点を監視する定点カメラを設置する。(24箇所)



総合防災情報システムイメージ



ディスプレイ(災害対策本部) イメージ



災害危険箇所Webカメラ イメージ

2. 災害危険箇所対策事業

主な事業内容

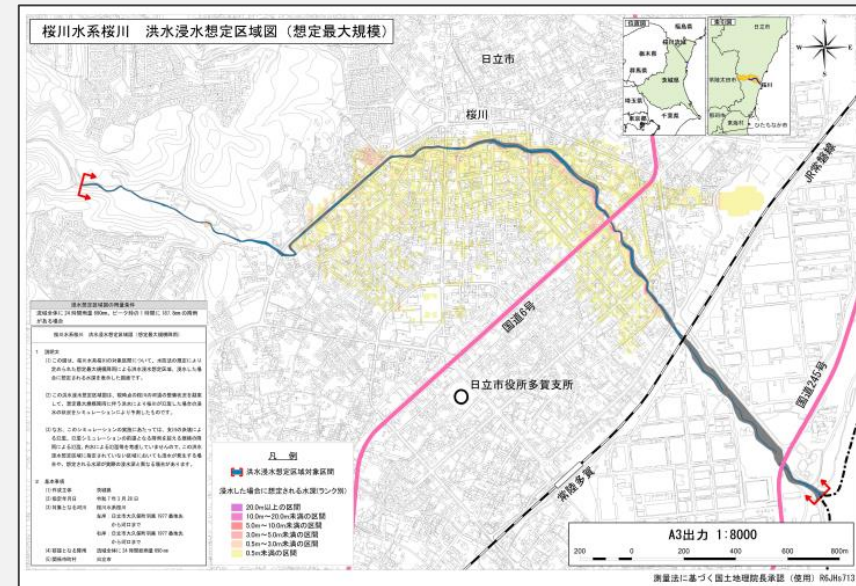
○ 二級河川洪水ハザードマップの作成

茨城県が管理する二級河川の洪水浸水想定区域を反映した洪水ハザードマップを作成する。（関係住民に配布、市HP等で公開。）

●対象河川（11河川）【令和7年3月指定】

里川、入四間川、小石川、十王川、東連津川、
宮田川、鮎川、桜川、金沢川、大沼川、瀬上川

●配布対象世帯等（約57,000世帯）



県が公表した洪水浸水想定区域

3. 防災訓練推進事業

I 自主防災組織の育成

主な事業内容

○自主防災組織の育成・強化支援

- 1 各コミュニティへの自主防災訓練経費及び防災資機材・啓発用品購入に対する補助の継続
- 2 地域特性に応じた様々な災害を想定した訓練の実施
- 3 各コミュニティ及び学校・ライフライン事業者・福祉事業所・地域中小企業等・防災士等と連携し、訓練のコーディネート



企業や警察・消防と連携した自主防災訓練の開催

Ⅱ 市主催の防災訓練等の推進

主な事業内容

(1) 市主催の防災訓練等の実施

ア 土のう作成運搬訓練

日程：令和7年5月27日（火）午前・午後の2部制

対象：市職員（約100名）

内容：土のう作成（約3,200袋）、

土のうステーションへの配置（市内15か所）

イ 避難所開設運営訓練（対象：市職員、自主防災組織）

日程：令和7年7月10日予定 会場：市内小学校等

対象：市職員（開設担当職員、避難所運営班）、自主防災組織

(2) 日立市防災士養成講座の開催 ※令和4年度から4回目の開催 令和7年8月30・31日予定、日立市役所本庁舎、受講者80名

(3) ひたち防災士ネットワークの運営

令和5年3月に市内の防災士で組織を設立

防災士のスキルアップのための勉強会や視察研修会を開催予定



避難所開設運営訓練（小学校）の様子



ひたち防災士ネットワークキックオフ
研修会(R5)の様子
※ 講師：気象予報士 福嶋アダム氏